

## 2001年1月21日 主日礼拝

司 会 ①倉知健兄 ②永井兄 ③関口兄  
奏 楽  
賛 美 聖歌498 (神様感謝します)  
使徒信條  
賛 美 聖歌680 (主の栄光宮に)  
祈 禱 ①高木師 ②多田兄 ③三畑兄  
聖 書 マタイによる福音書13:44~52  
音 楽 ①②仲宗根奈々姉 ③本田路津子姉

メッセージ『毎日が宝探し』

大川従道牧師

賛 美 明日はどんな日か(献金)  
主の祈り  
祝 禱

「持っている人は与えられて  
いよいよ豊かになる」

(マタイ十三の十二)

### 【大和ニュース】

- ・受洗おめでとう。小瀬村兄(青年会)・小林姉の婚約者です。
- ・本日、本田路津子姉をお迎えてきて感謝です。姉妹の為お祈り下さい。
- ・本日は、入門皿、子聖、手話、通訳、学生、青年、将棋、囲碁、SS教師会、送迎宣教会、ゴスペルクルー、洗礼準備会(1時半・レインボールーム)等あります。
- ・今週も祈禱会を大切にしましょう。水曜夜7時半、木曜朝10時半です。
- ・信徒聖書学校は、金曜夜9時より。講師は川端光生師。無料。
- ・武井教室は、火曜朝10時半、シャローム館にて行います。
- ・今週の家庭集会は、森の里(本日15時)、小田原(火曜19時半)、相武台(水曜10時半)、上草柳(13時)、立野台(水曜13時半)、町田小山(金曜13時15分)。
- ・森祐理姉は、2月4日に来られます。ご期待下さい。来週の日曜午後、「新春チャペルコンサート」が、鴨居チャペルで開かれます。
- ・大川牧師は、木と金は、大阪です。牧師の健康のためお祈りください。
- ・土曜14時半よりTCCの松坂兄と中山姉の結婚式がなされます。当チャペル。
- ・本日の東京チャペルは、音楽は佐佐木兄、説教は大川牧師です。

## 石の枕

へビをあらわすのに200以上、ライオンをあらわすのに500以上、そして鷹をあらわすのに1000以上の同義語がアラビア語にはあるという。ちょっと信じがたい語数だが、それだけアラビア人は、こうした生物に注意を払ってきたのであろう(森本哲郎著「日本語・表と裏」)。

おなじ対象にいくつもの言葉があるということは、それだけその対象についての関心の度合いが高いということである。

さて、このような視点から、あらためてわが日本語をかえりみると、ただちに気付くのが「わたし」という一人称の多様さである。日本語ほど一人称代名詞に多くのバラエティを与えている言葉はほかにないのではあるまいか。「わたくし」「わたし」「ぼく」「われ」「おれ」「自分」「手前」「うち」「わし」「それがし」「吾が輩」「当方」「こちら」「小生」「あつし」「あたい」「わて」「おいら」等々。英語やフランス語、ドイツ語などでは一人称代名詞はそれぞれ I、Je、Ich たった一語である。それに対して日本語には、なぜこんなにたくさん「自分」をあらわす言葉があるのか。

それは日本人が他の民族よりも、ひと一倍「自分」に注意を払い、「自己」に深い関心を持っているからではない。日本人の「個」の意識はまだ希薄で、没个性的で、「個」が「全体」に埋没してしまっている状況である。即ち日本人は対人関係を大変意識し、相手によって「わたし」というべきか、「おれ」といった方がよいか、それこそ無意識のうちに心を配っているのである。

先日、重病の方が折角信仰告白をされ、洗礼を受けたいと自己の意志を明確にされたのに、家族の理解を得られず延期された。残念。主の助けを祈った。これは文化の問題ではない。「我ここに立つ」が問われているのである。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう

Aコース:マタイ15章~19章 Bコース:創世記49章~出エジプト記15章